

## 令和3年12月三浦市教育委員会定例会会議録

○日 時 令和3年12月23日（木） 午後3時00分～午後4時24分

○場 所 三浦市民交流センター 研修室

### ○次 第

1 開 会

2 署名委員の指名

越 智 康 一 委員、 廣 瀬 牧 実 委員

3 教育長報告

(1)新型コロナウイルス感染症の対応状況について

(2)令和3年第4回三浦市議会定例会について

(3)令和4年1月の行事について

4 報告事項

(1)令和3年11月の後援名義等使用について

(2)三浦市学校教育ビジョン地域協議会等について

(3)令和3年第4回三浦市議会定例会の状況について

(4)令和3年度全国学力・学習状況調査の三浦市の調査結果について

(5)令和2年度児童・生徒の問題行動等調査結果について

(6)訴訟事件の発生について

5 審議事項

(1)議案第32号 教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて

6 その他の事業について

(1)令和4年三浦市成人の日のつどいの開催について

(2)三浦市社会教育講座 「趣味の農業」24期生募集について

(3)三浦市社会教育講座 やさしい俳句入門の開催について

7 その他

8 閉 会

○出席委員（5名）

教 育 長	及 川 圭 介
教育長職務代理	越 智 康 一
委 員	石 毛 浩 雄
委 員	石 崎 勇 吾
委 員	廣 瀬 牧 実

○説明のために出席した職員

教 育 部 長	増 井 直 樹	教 育 総 務 課 長	塚 本 孝 治
学 校 教 育 課 長	高 梨 真 一	学 校 給 食 課 長	武 田 健 二
文化スポーツ課長	岡 部 隆 二	南下浦市民センター館長	松 井 住 人
初声市民センター館長	蛭 田 一 成	青少年教育課長兼図書館長	平 松 恭 輔

○事務局出席者

教育総務課教育総務グループリーダー 長 島 正 紀

○傍 聴（0名）

○及川教育長　こんにちは。ただいまより令和3年12月三浦市教育委員会定例会を開会いたします。

まず、はじめに会議録の承認を行います。

会議録の案につきましては、すでにお手元に送付してございますが、本案修正等に関する皆さまのご意見を頂戴したうえで、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについてご承認いただきたいと思っております。

修正等のご意見があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言等なし)

○及川教育長　なければお諮りします。

会議録について、別添「令和3年11月の三浦市教育委員会定例会 会議録」のとおりとすることについて、併せて、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについて、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○及川教育長　ご異議ないようですので、会議録についてそのようにいたします。

本日の定例会の会議録署名委員に越智職務代理と廣瀬委員を指名いたします。

よろしくをお願いいたします。

○及川教育長　それでは、次第4「教育長報告」として、報告をさせていただきます。

12月からですが、三浦市シンプルスタイルとしてノーネクタイなど働きやすい服装で仕事に取り組んでいますのでご承知おきください。このシンプルスタイルは市議会でも同じように取り組んでいます。

市内の小中学校は明日(12月24日)2学期の終業式を迎えます。2学期の始業式(8月31日)にはコロナの感染者も多く、急遽タブレットの貸出をし、学校に登校できない子どもに授業のオンライン配信を行いました。その他2学期には中学校の修学旅行の中止、小学校の運動は縮小して実施し修学旅行は1月に延期となりました。

明後日から冬休みとなりますが、3学期は1月11日(火)からとなり例年より長い17日間のお休みとなります。年末年始は三浦市内の交通量も増えることも考えられますので安全に過ごしてほしいと思っています。12月28日は学校閉庁日としますので1月3日まで学校はお休みとなります。

令和3年第4回三浦市議会定例会は11月30日から12月9日までの日程で行われました。報告はその後報告させていただきますが、一般質問について、いつもの市議会ではもっと多くの方から質問があるのですが、今回は教育委員会関係の質問は2名の方からでした。

その他に年明けの行事につきましては、1月10日に成人の日のつどい、1月15日にはチャッキラコが奉納されますが、コロナ禍でもありお店などは回らず本宮、海南神社での奉納とな

ります。その翌日の1月16日から17日にかけて小学校の修学旅行が行われます。行先は日光方面でかなり寒い時期ですので華厳の滝など山のほうは天候により変更も考えられます。修学旅行は専用列車ではなく三浦から日光方面へは往復バスで予定しております。コロナにつきましてはオミクロン株もあり予断を許さない状況ですが、いま申し上げた行事は予定どおりできるよう願うばかりです。

私からの報告は以上です。ご質問ございましたらお願いいたします。

(発言等なし)

○及川教育長 それでは、次第5「報告事項」に入ります。

(1)令和3年11月の後援名義等使用について、報告をお願いします。

○塚本教育総務課長 令和3年11月の後援名義等の使用についてご報告いたします。

議案・資料1ページ、資料1をご覧ください。

令和3年11月に資料記載の教育総務課関係1件、学校教育課関係1件、文化スポーツ課関係2件の申請があり、後援名義使用の承認をいたしました。

後援事業の内容等についてご質問・ご不明な点がございましたら、担当課よりご説明いたします。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

(発言等なし)

○及川教育長 よろしいですか。なければ次に進みます。

続きまして、(2)三浦市学校教育ビジョン地域協議会等について、報告をお願いします。

○塚本教育総務課長 三浦市学校教育ビジョン地域協議会等について口頭報告いたします。

三崎地区・南下浦地区 合同地域協議会を開催いたしましたので、ご報告いたします。

合同協議会については、12月3日(金)19:00～南下浦市民センターで開催いたしました。

内容については、保護者向けアンケート調査の(案)について初稿をお示しいたしましたので、それに対する意見交換、教職員アンケートの(案)についてもお示しし、こちらについては、意見があれば、後日伺うといたしました。

いただいた意見としては、アンケートの実施を含め、学校教育ビジョンのこと、児童数が減少している実態など、市民に知らせていくことが重要であるといったご意見、また、子ども達のことを第一に考えながら進めていきたい。といったご意見もございました。

設問についても、ご意見を頂いておりますが、アンケートそのものの設計を変更するような大きな修正を要するものはございませんでした。

次回の地域協議会も、三崎、南下浦合同で1月19日に開催する予定であります。

三浦市学校教育ビジョン地域協議会等についての報告は以上です。

- 及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。
- 越智職務代理 確認ですけれど、アンケートの説明で後ほど意見を求めるとありましたがそれでよろしいですか。
- 塚本教育総務課長 地域協議会1回で整うとは考えておりませんので何回かの会議を経て確定していくものと考えております。また、教育委員さんにもご意見をいただければと思います。
- 越智職務代理 教育委員の意見交換をいずれ設けるということでもよろしいですか。
- 塚本教育総務課長 設けたいと考えております。
- 及川教育長 本日もご意見あればいただきたいと思います。
- 越智職務代理 教職員向けアンケートに記載されているアンケート実施の説明文については保護者向けアンケートと共通のものになりますか。
- 塚本教育総務課長 保護者向けアンケートと教職員向けアンケートの説明文は別々のものになります。
- 越智職務代理 なぜ、このアンケートを実施することになったか。そのことについての経緯、また、学校教育ビジョンの見直しについて、アンケートの説明の中で「学校教育ビジョンの見直しに資するため」とあるのは分かるのですが、アンケートを実施するにいたったことがすっきりしなくてですね。教職員向けのアンケートに「学習指導要領改訂の考え方」について記載されていますが、このことも踏まえて学校教育ビジョンを策定されているとっていますが、しかしながら、このアンケート（案）を見ると元に戻って根本的なことを聞くようになっていきますので、根本的に考え直しましょうという意味で取れてしまうので、そうではなく現在の学校教育ビジョンについてどう考えますか。という聞き方ですと分かるのですが。
- ですから、今までの学校教育ビジョンの扱いについて、なぜアンケートを実施するに至ったかについてよく分からなく、学習指導要領のことを挙げながら何を重視するか聞いているわけですが、自分が教員として考えると、今まで積み重ねてきて、それが学校教育ビジョンとして示されていると思うのですが、その学校教育ビジョンの扱いをどのように考え、どのように捉えればよいかが見えてこないんです。
- なので、根本的に戻って皆さんの意見を再度聞きたいのか、それとも、学校教育ビジョンに問題があって、ということなのか。どういう考え方なのかお聞きしたいのです。
- 塚本教育総務課長 三浦市学校教育ビジョン策定及びアンケートを実施するに至った経緯を保護者向けアンケートに記載する予定です。

教職員については、学校教育ビジョンのこの内容は承知されていると思いますので、学校教育ビジョン策定後の色々な意見を受け、立ち止まって、市民や教職員の意見を丁寧に聞いて進めていくとしております。

○越智職務代理 このアンケート（案）では、なかなかそのことは読み取れないと思います。

○及川教育長 今日の教職員向け、保護者向けアンケートについては地域協議会の資料としてお出ししているものでして、保護者向けアンケートについては設問部分のみの資料を基にご意見を出してもらっています。

今までのビジョンの扱いについては、柱となるものは外さずに設問は組み立てられていて、教職員には「これからの三浦の教育はどうあったらいいのか」、「三浦の教育の質を高めていくにはどうしたらいいのか」、という視点で設問を考えています。

保護者向けについては、「お子さんにどういう教育をさせることを望んでいるのか」、というのを聞く設問になっています。そのようなことを聞くことによって今までの学校教育ビジョンの裏付けになるもの、また不足している部分が見えてくると思います。以上のことを基として学校教育ビジョン見直しをしたいと考えています。

今までの学校教育ビジョンを全くの白紙にするということではありません。今までの学校教育ビジョンで示してきたことを確認するという、不足していることがあれば加えていくことで見直していく、作り変えていく、そのための設問になっています。

今までの教育委員会や市議会での一般質問でもお答えしているように学校教育ビジョンを白紙撤回ということではなく、見直すにあたって、どういう視点で見直すかについてアンケートの結果から考えていく。読み取れない部分は意見として出していただき、地域協議会でも更なる意見もあると思いますのでそのことも併せてアンケートを作り込んでいくこととなります。

○越智職務代理 今までの学校教育ビジョンを確認していく部分でアンケートを取るということであればもう少し設問が変わっていくのではないかと思います、学校教育ビジョンには三つの取組として「主体的で対話的な深い学びの実現」「生徒指導上の課題の改善」「教師の指導力向上」の充実が示されていたと思います。そのようなことに基づいて教職員に聞くのだと思いますが、どの設問も重要だと思いますので、いずれの項目に「○（マル）」が多い少ないとなっても繋がっていかないのではないかと思います。むしろ学校教育ビジョンの考え方は今後子ども的人数が少なくなっていくと統廃合することによって「指導力が上がる」「生徒指導上の課題の改善が見込まれる」「深い学びが実現されます」といったようなことだと捉えています。私の考えですと子ども的人数が少なくなっていくと深い学びの実現や教師の指導力の向上が図っていけないのではないかと。ですから様々な課題の改善が難しくなっていくのではないかと。というアンケートでしたら分かるのですが、私の受け止め方としてはごくごく一般的な設問でして、この設問でどういう見直しの仕方が出てくるのか見えないというのが感じたのが一点です。

また、アンケートの「教員の授業力を上げるために重視することは」というのは設問は良いのですが、学校教育ビジョンでは「授業力」というよりも包括的な「指導力」と謳っていたと思います。教員がたくさんの集団の中で切磋琢磨したり、リーダーに教えられたり研修したり、

指導力がアップしますということだったと思いますが、これだと授業力をあげるためにあなたはどうすればいいかとなっています。そうではなく、「どういう学校であれば自分の指導力がアップしますか」「小規模だとどういう課題がありますか」という聞き方で課題が見えてくるのではないかと思います。

もう一つは「生徒指導の課題の改善が図られる」ことが大きな柱であったと思うのですが、そのことについて先生方に問われていないのではないかと思います。

さらに「小中一貫」ということが大きな柱だったと思うのですが、先生方は「小中一貫」が大事だと思っているのか、そこまで思っていないのか。アンケート（案）では「小中連携」となっていて、先生方は「小中連携」すればいいと思っているのか、やはり9年間を見通して「小中一貫」とすればもっと効果が上がると思っているのか。どう捉えているのか、そのことについての設問がないので現在の学校教育ビジョンを大事にしていくのであれば、その結びつきがこのアンケートでは見えてこないと感じました。

**○及川教育長** 今のご意見は意見としてお聞きして検討しなければならないと思いますが、教員がどのような学校を求めているのかを聞いていくと「教員のためのビジョンなのか」と、このことは今までの学校教育ビジョンに対しての意見としても出ておりますので、そのことを前面に出さないことを考えなければいけないと思います。ですから、今後予測困難な未来を生きていく子ども達に必要な力をつけていくための学校教育としてどのようなことが大切なのか、そのようなことを聞きながら、実現するためにはどのくらいの学校規模が必要なのか。という聞き方をしています。回りくどい聞き方なのかもしれませんがこのほうが理解していただけるのではないかと思います。

また、質問の数については負担なく答えてもらえるように配慮しています。

いずれにしても貴重な意見をいただきましたので地域協議会でも伝えながら地域協議会の意見と併せて作り込んでいきたいと思えます。

**○廣瀬委員** 教職員向けアンケートについて、5つ以内で選択するようになっていますが、すべて重要で5つ以内は難しいのではないかと感じたことと、先生方から学校教育ビジョンに対して「できることや」「理想ではあるけど現実難しい」など何かしらの意見が出てきてはいますか。

**○高梨学校教育課長** 直接的にそういう意見は聞いていいませんが、初声地区では中学校の教員が小学校で授業を行っていますので教員間では話をしてもらい教育課程の会議での話をしてもらうようにしております。その会議で出たことはそれぞれの学校に持ち帰ってもらうようにしています。現場からの直接的な意見はこちらには聞こえてきていないのが現状です。

ただし、先日各校の代表者が集まった教職員組合の意見交換会がありましたので参加したのですが、その中で1学年単学級しか経験していない教員からは相談する機会が少ないので自分がしていることが正しいのか不安になることや小規模になることでの難しさが出てきていることを感じていることを聞きました。そのようなことから教育委員会で考えていることと現場の先生方が感じていることに乖離がないことを感じました。

○石崎委員 教職員向けアンケートについては重要なことばかりでして、結果をどのように反映させていけばいいのかと感じました。保護者向けアンケートについては統廃合に賛成か反対のどちらかに偏ってしまうのではないかと感じました。このことによって少数意見の方たちが納得しないまま話が進んでいってしまうことを危惧しています。

○塚本教育総務課長 統廃合に賛成か反対をお聞きすることもアンケートの一つの大きな目的であると思っています。学校教育ビジョンで「子ども達のために」としてそのためには統廃合が必要なのではないかとお示しました。設問については地域協議会等でお聞きして決めたいと思います。

平成28年にアンケート調査を実施しその結果を基に三浦市学校ビジョンを策定しました。そのアンケート結果からは1学年複数学級が望ましいという割合が高く、統廃合について学校教育ビジョンでお示しましたが反対の声等いろいろなご意見もありましたので「令和7年度を目途に1中学校区1小学校の学校体制を目指す」としていましたが、一度立ち止まってもう一度皆さんの意見をお聞きして見直しをすべとなりました。その見直しをするためにアンケートを実施することによって改めて保護者や市民等の声をお聞きすることになりました。

例えば統廃合賛成が8割、反対が2割の結果が出た場合は学校教育ビジョンにおいて統廃合を推進していく方針を示していくことになると思います。ただし反対の意思をお持ちの方も含めて見直しをした学校教育ビジョンについて説明会を設けて理解を求めていく努力をしていきます。

○及川教育長 先日の地域協議会でもっとストレートに聞いたほうが良いのではないかと意見もあったそうです。

今までの学校教育ビジョンでは「令和7年度を目途に1中学校区1小学校を目指す」としておりましたが年度を区切らず段階的な統合も視野に柔軟に考えていくとしていますのでストレートな意見ではなく間をとったような意見でも良いのではないかと意見もあります。

アンケートの結果が出たのもう意見を聞きませんということではなく、説明会を開催して理解を求めていくことは必要だろうと考えております。

○石毛委員 保護者向けアンケートですが、設問2①で小学校の教育に重要視するものを選択して、その選択した教育を達成するためには、どの程度の学校規模が必要だと考えるかを設問2②で聞いています。保護者自身の経験から答えてもらうような設問の設定でもいいのかと思ったのですが、いかがでしょうか。

○塚本教育総務課長 2①については、統廃合し複数学級になった際のメリット、小規模校のメリット、またはどちらともとれるような項目もあります。ここは保護者の方の考えをお聞きする項目として設定しております。

○石毛委員 市議会でも地域の方へのアンケートに触れられていますが、内容は保護者向けと同一を考えていますか。それとも違うものと考えていますか。



○塚本教育総務課長 具体的な設問はこれからになりますが、保護者向けとは違う内容になると考えております。

○及川教育長 保護者の方にはお子さんにどういう教育を受けさせたいか、どういう学校であってほしいのか。

地域の方への質問については学校施設に何を求めるのか。

現在も学校施設は地域の方に求められていて避難所にも指定されているということもあるのですが、そのことから仮に統廃合した後も避難所として残していく、そのような声が大きければ対応しなければいけなくなりますので保護者の方への質問と違うものになるとなると考えております。

○及川教育長 続きまして、令和3年第4回三浦市議会定例会の状況について、報告をお願いします。

○増井教育部長 令和3年第4回三浦市議会定例会の状況についてご報告いたします。

議案・資料2ページからの、資料2をご覧ください。

令和3年第4回定例会では、市からの議案15件、報告2件及び議会最終日に追加提案いたしました、人事案件1件について、審議及び採決が行われました。

そのうち、教育委員会関係の案件は3件でございます。三浦市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例、並びに三浦支部設置条例の一部を改正する条例については、総務常任委員会に付託され、審査が行われた結果、一部議員から、社会教育委員が意見をのべる場合には、教育委員会に対して行うことになっており、今回の改正により社会教育委員の意見反映に影響が懸念があるとの反対意見がありましたが、賛成多数で承認されました。

三浦市一般会計補正予算第7号は前回の定例会でご審議いただきました中学校修学旅行キャンセル料、並びに代替行事実施に対する補助に要する費用に関する補正を含むものでございます。こちらも総務経済常任委員会に付託され、審査、承認されました。

すべての案件は12月2日の市議会本会議において採決が行われ、承認が議決されました。

また、学校教育ビジョンにつきまして都市厚生常任委員協議会の求めにより、説明をしております。

次に、今議会で行われた一般質問のうち、教育委員会が答弁いたしました2名の質問について、簡単にご報告いたします。

1人目は日本共産党の小林直樹議員からの質問です。

学校教育ビジョンに関して、一問一答方式で行われ、学校教育ビジョンについて、見直しを行う中で、一部の学校の統廃合を検討する可能性があるため、現段階でビジョンを白紙撤回すべきであるとのご意見でございました。

2人目は自由民主党の神田真弓議員からの質問です。

学校教育ビジョンについて、アンケートの進捗などが問われ「ビジョン見直し」についての基本的な考え方について確認がされました。確認の内容は、本教育委員会定例会において、越

智委員からご質問頂いた内容と同様のものであり、教育長より資料記載のとおりお答えいただきました。

一般質問の内容と答弁についての詳細は、資料をご確認ください。

令和3年第4回三浦市議会定例会に関する報告は以上です。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

(発言等なし)

○及川教育長 続きまして、令和3年度全国学力・学習状況調査の三浦市の調査結果について、報告をお願いします。

○高梨学校教育課長 令和3年度全国学力・学習状況調査の三浦市の結果について、学校教育課より報告いたします。

議案・資料9ページ 資料3をご覧ください。

本調査は、令和3年5月27日(木)に、市内小学校第6学年および市内中学校第3学年を対象に実施しました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、全国的に臨時休校期間となっていたため、実施されませんでした。

実施項目は、教科に関する調査(小学校:国語、算数 中学校:国語、数学)と質問紙調査の2種類です。

実施人数は、小学校 255名、中学校 271名でした。

続いて、小学校の結果の概要について報告します。

議案・資料10ページをご覧ください。

教科ごとの平均正答率では、国語は56%(県平均比較▲7%、全国平均比較▲8.7%)、算数は65%(県平均比較▲5%、全国平均比較▲5.2%)となっています。

国語については、全国と比較して低い傾向にあり、考えを記述するなどの思考力・表現力・判断力、漢字を文章の中で使うなどの漢字力に課題が見られました。

算数については、全国と比較しても同程度であると判断できますが、三角形の面積の求め方(÷2を忘れるなど)の理解に課題が見られました。

続いて、中学校の結果の概要について報告します。

議案・資料11ページをご覧ください。

教科ごとの平均正答率では、国語は61%(県平均比較▲4%、全国平均比較▲3.6%)、算数は55%(県平均比較3%、全国平均比較▲2.2%)となっています。

全国と比較しても、国語・数学共に同程度という結果でした。

質問紙調査では、小中学校ともに、生活習慣の定着や、自分を肯定的にとらえる回答が高い傾向が見られました。学習面でも、課題に対して自分で解決しようと前向きに努力する傾向が見られました。

一方で、ゲームをする時間と読書をする時間については課題が見られました。読書を全くしない児童生徒36%、1日3時間以上ゲームをする児童生徒は約45%の結果が出ております。

以上の調査結果から学習に関する基礎基本の定着や基本的な生活習慣の確立に関して成果が見られるものの、思考力・表現力・判断力の育成に関しての課題が明らかとなりました。

今後も、分析結果や各校での取組状況を共有する場を設け、情報提供と共有化を行い、教職員の授業力向上に向けて研修の充実や校内研究の共有化を図ってまいります。

さらに、各学校では調査該当学年（小6・中3）だけではなく、全学年において授業や学習状況の見直しを図り授業改善につなげていく取り組みを行ってまいります。

学力を含めた子どもたちの「生きる力」を向上させるためには学校だけではなく、家庭・地域・教育委員会の連携が重要であると考えています。

三浦市の子どもたちが、よりよい生活習慣と学習習慣を身につけるために、引き続き各家庭へも協力の呼びかけも行っていきます。

以上で報告を終わります。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がありましたらお願いします。

○越智職務代理 一般的に少人数授業というのは効果があるといわれていて全国でも取り組まれています。三浦市の場合はすでに小規模で少人数授業が行われていますが、その辺の効果や傾向が表れているのかどうか。

○高梨学校教育課長 学校名は申し上げられませんが、結果を見ますと1学年複数学級のほうが学習効果が高くでております。小規模校でも学習の成果が上がっている学校もありますけれども学校ごとの差がでております。このことから指導力も大きな要因なのではないかと考えております。

○越智職務代理 そうしますと少人数授業が行われていても単純にそのことによって成果が表れるかは難しいという理解でよろしいですか。

○高梨学校教育課長 今回の結果を見る限りそのように捉えています。

○越智職務代理 私も経験上、学力の向上には先生方の指導力、授業力は大きいと感じていました。是非、先生方の指導力・授業力向上を高めていただきたいと思います。

○廣瀬委員 質問紙調査で1日3時間以上ゲームをする児童生徒は約45%とあり驚いたのですが、ここではゲームとありますのでその他動画などを見ている時間を含めるともっと多い時間なのかと思いました。3、4時間としますと夜の時間に差し掛かっていると思いますので「朝食を毎日食べることや毎日同じ時刻に寝ること」については難しいのではないかと感じました。

このことは乳幼児を預かっている私も感じていまして、1歳児の子をおとなしくさせるためにゲームをさせる。5歳児の子で生活が乱れていたり、落ち着きがない子がおり聞いてみると小さいころから朝ゲームをさせているということを知ることがあります。

これは家庭も含めて、(ゲーム)依存も考えていかなければならないことだと感じています。

○及川教育長 続きまして、令和2年度児童・生徒の問題行動調等調査結果について、報告をお願いします。

○高梨学校教育課長 令和2年度児童・生徒の問題行動等調査結果について、学校教育課より報告いたします。

議案・資料14・15ページ、資料4をご覧ください。

暴力行為については、小中学校ともに減少傾向が続いています。

特に令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止の取組として、ソーシャルディスタンスの確保が日常的に行われたことが影響しているのではないかと思います。

しかしながら、現在学校では、感染状況を注視しつつ、通常の教育活動に戻しはじめており、他者と一緒に活動する機会も増えているので、改めてコミュニケーションスキルや感情をコントロールするスキルを身に付けさせることを重点として取り組む必要があると考えています。

いじめに関しては、やはり小中学校ともに減少傾向にあります。やはり暴力行為同様、他者との接触が少なくなっていることが影響していると思われる。今後も引き続き、未然防止及びいじめ防止につなげる集団指導、いじめが起りにくい環境づくりに尽力し、児童生徒が安心して通える魅力ある学校づくりを進められるよう、教育委員会としても支援していきます。

不登校の出現率については、小学校は県の出現率と同程度ですが、中学校はやや出現率が高い傾向がみられます。引き続き、日常の学校生活や行事等を活用して「絆づくり」等、居場所づくりを含めた、不登校を新たに生まない取り組みを行っていく必要があると考えます。

また、月7日欠席している児童生徒の把握だけでなく、3日連続で欠席した児童生徒に対しては、家庭訪問を含め丁寧に連絡を取りながら状況を把握するよう各学校に依頼しているところです。

以上で報告を終わります。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がありましたらお願いします。

○石崎委員 暴力行為については故意なのか遊びの中で起こったことなのか。

○高梨学校教育課長 これは故意のものになります。

○越智委員 学校規模と何か相関関係は見られますか。

○高梨学校教育課長 学校規模によつての件数の差はみられません。

○越智委員 学校規模による傾向はないということですね。

○石崎委員 令和2年度中学校の長期欠席者57名、不登校47名となっていますが、これは同じ生徒になりますか。

○高梨学校教育課長 違う生徒も含まれておりますが基本的には同じ生徒が継続していることが多いです。

○石崎委員 初期対応等取り組まれていると思うのですが、引きこもりのようになった場合はどのような対応をされているのでしょうか。

何か教育委員会から伝えていることはあるのでしょうか。

○高梨学校教育課長 教育委員会から依頼していることは長期で不登校の児童生徒には週に1回は必ず家庭に訪問して学校とのつながりを断たないように、また断たれたと思われないようにしてください。としています。今年の9月に授業のオンライン配信をした際には不登校の何名かは視聴したとの報告を受けています。

○石毛委員 地域的な偏りみたいなものはあるのでしょうか。

○高梨学校教育課長 3つの中学校区では大きな偏りはみられません。

○及川教育長 続きまして、訴訟事件の発生について、報告をお願いします。

○高梨学校教育課長 訴訟事件の発生について、学校教育課より報告いたします。

議案・資料 16 ページ 資料5をご覧ください。

本損害賠償請求事件の概要について報告いたします。

令和元年12月2日(月)の体育館での体育授業において、準備運動として行った「増やし鬼」の最中に衝突事故が発生し、顔面右頬に裂創のけがを負った、当時小学校1年生の児童(保護者及び代理人弁護士)が、三浦市(授業を行った教員については三浦市が設置した学校に勤務する公務員であるから)に対して慰謝料、後遺障害慰謝料、後遺障害逸失利益等 合計584万3,273円及び、これに対する令和元年12月2日から支払済みまで民事法廷の年5分の割合による遅延損害金の支払いを求めているものです。

原告(保護者及び代理人弁護士)の主張には、同校教職員の言動の趣旨を誤解又は曲解していると思われる部分が散見されるほか、市側の過失の所在及び醜状痕と事故との直接の因果関係については、いずれも疑義があることから、全面的に応訴することとして対応する方針で、市長部局と確認しており、先日12月20日に行われた第1回口頭弁論においても、答弁書を市代理人弁護士より提出済みです。

報告は以上です。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がありましたらお願いします。

(発言等なし)

○及川教育長 続いて、次第6「審議事項」に入ります。

議案第 32 号「教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて」を議題といたします。

それでは、事務局より説明をお願いします。

○塚本教育総務課長 議案第 32 号 教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて、ご説明いたします。

議案・資料の 17 ページ資料 6 をご覧ください。

本案件は、11 月定例会において三浦市長より意見が求められ、同意を承認した、「三浦市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例」について、三浦市議会議長より地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 23 条第 2 項の規定により、意見が求められ、別紙のとおり意義がない旨、回答しましたので、教育長が臨時に代理した事務の承認を求めるものです。

なお、令和 3 年第 4 回定例会において、「三浦市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例」、「三浦市部設置条例」、「三浦市文化財保護条例」、「三浦市スポーツ推進会議条例」及び「三浦市公民館条例」については、12 月 9 日、議決されておりますので、ご報告いたします。

今後につきましては、これら条例に基づく規則、規定、要綱等の改定作業を実施することになります。

説明は以上となります。ご審議のほどよろしくご願ひいたします。

○及川教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらご願ひいたします。

(発言等なし)

○及川教育長 なければお諮りいたします。

議案第 32 号「教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて」、原案のとおりとすることについて、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○及川教育長 ありがとうございます。

ご異議ないようですので、そのように決しました。

○及川教育長 つづいて、次第 7 「その他の事業について」ですが、説明は省略させていただきますと思いますが、何かご質問等ございましたらご願ひいたします。

(発言等なし)

○及川教育長 それでは、次第 8 「その他」に入りたいと思います。

事務局から何かありますか。

(発言等なし)

○及川教育長 よろしいでしょうか。  
それでは教育委員の皆さんから何かありますでしょうか。

(発言等なし)

○及川教育長 ないようでしたら、以上で、「その他」を終了します。

○及川教育長 それではこれもちまして、令和3年12月三浦市教育委員会定例会を閉会いたします。  
ご協力ありがとうございました。

---

◇ 午後4時24分 閉会 ◇

---